



6年男子の力強い走り

持久走大会

12月7日(金)、境川河川敷運動広場周辺で持久走大会を行いました。

空は晴れわたり、微風で、絶好のコンディションで大会はスタートしました。レースは低学年から高学年へと、学年別・男女別に進みました。子どもたちは、校長先生のスタート合図とともに元気よくコースに飛び出していきました。11月から朝のかけ足や体育の授業で鍛えてきた成果を発揮しようと懸命に力走する姿に、子どもたちの成長を感じました。今年もたくさんの保護者のみなさまが、応援に駆けつけてくださり、温かい声援を送ってくださいました。ありがとうございました。

伝統文化出張講座

12月11日(火)に、第2回伝統文化出張講座を1年生を対象に行いました。愛知県教育委員会、刈谷市役所文化観光課の方にも来ていただき、刈谷山車祭保存会のみなさんによって、「市原稻荷神社祭礼の山車囃子」の紹介と楽器の体験を行いました。全体で祭礼や山車囃子についての説明を聞いた後、締太鼓、つづみとおおかわをクラス毎に分かれて体験しました。全員の子どもがそれぞれの楽器を体験することができ、楽しく学ぶことができました。また、参観に来ていただいた保護者のみなさまにも体験していただきました。1月15日(火)13:15~13:45には、第3回伝統文化出張講座として、全校で演奏を聴く予定です。保護者の方の参観もできます。



楽しく楽器を体験する1年生

4年生大会

12月1日・8日の両土曜日、サッカー・バスケットボールの4年生大会が行われました。サッカー部Aチームは、初戦で富士松北小と対戦し、0対0でPK戦となり、惜しくも負けてしまいました。Bチームも朝日小と対戦し惜敗しました。バスケットボール部は、住吉小と対戦して敗れ、第2試合の双葉小戦は接戦の末、惜敗しました。初めての公式戦でしたが、亀城っ子の最後までボールを追いかける姿、みんなで声をかけ合う姿が印象的でした。5年生、6年生に向けてがんばって欲しいと思います。



富士松北小戦：チャンスを狙う



住吉小戦：ナイスシュート

アフガニスタンのお話

国語で学習する「世界一美しいぼくの村」の舞台であるアフガニスタンについてより深く知ろうと、12月17日（月）に、4年生が「アフガニスタンの子どもたちについてのお話を聞く会」を行いました。名古屋にあるNPO法人「セーフアフガンチルドレンの会」代表のファタナ・サーベさんをお招きし、4年生の子どもたちとお母さんに、アフガニスタンの現状や子どもたちの様子についてお話ししていただきました。ファタナさんは、国内の混乱が続くアフガニスタンで、女性や子どもたちが困難に負けず、勉強や職業訓練に励んでいること、日本からの支援で、子どもたちに栄養のある食べ物や食料を供給することができていることなどを話してくださいました。子どもたちは最後まで真剣に聴いていました。アフガニスタンのことを少し身近に感じることができたことと思います。



民族衣装姿のファタナ・サーベさん

1・6年お茶会

12月18日（火）に、6年生と1年生のお茶会がありました。6年生は、まず自分でお茶を点て、自作の茶わんで味わいました。その後、普段ペアで活動している1年生のために、お茶を点ててもてなしました。1年生は、6年生から作法を教してもらい、緊張した面もちでお茶を味わっていました。



6年生が1年生におもてなし

5年感謝の会

12月18日（火）に、5年生が米づくり感謝の会を開きました。5月の種まきから11月の脱穀まで、三浦さんやJAのみなさんに指導していただきながら米づくりに取り組んできました。感謝の会では、収穫したお米でつくったおにぎりや豚汁を全員で食べ、感謝の気持ちをこめて合唱を披露し、代表児童がお礼の手紙を渡しました。



収穫したお米でつくったおにぎりを会食

福祉実践教室

12月19日（水）、5・6年生が福祉実践教室に参加しました。

体育館で車いす体験を行った5年生は、最初に講師の方から基本的な使用方法を教えていただいた後、マットを障害物に見立て、車いすを操作してそれを持ち越える体験を行いました。その後、学級を2チームに分け、パラリンピックでおなじみになった「ボッチャ」という球技を楽しみました。

6年生は、各教室で手話体験を行いました。音声が発せずに言葉を伝える方法を考えたり、講師の方から耳の不自由な方とコミュニケーションを取る時に気をつけること、ものの名前やあいさつなどの手話を教えていただいたりしました。

子どもたちの感想からは、ここで学んだことを、実際の生活に生かしていこうという意欲を感じました。



5年生の車いす体験